



学校だより

松葉小HP



7月号 No. 4

令和7年6月30日

台東区立松葉小学校

校長 松尾 敦

Tel 3841-2627

一人一人の思いを大切に

副校長 川又 大樹

梅雨入り以降、真夏のような暑い日が続いておりますが、子供たちは元気いっぱい校庭遊びをしたり、工夫して室内遊びをしたりして楽しんで過ごしています。

5月の「八幡神社祭礼」に続き、6月は「鳥越祭」「矢先稻荷神社祭礼」が行われ、本校の子供たちが子供神輿やお囃子で活躍する姿が見られました。どのお祭りでも感じたことは、子供たち一人一人がとても大切にされていることです。地域の皆様が、子供たちの健康や安全に配慮しながら、神輿渡御を楽しめるように、温かい声掛けをしてくださる様子が、とても印象的でした。ありがとうございました。



7月5日(土)には下町七夕まつりパレードが予定されています。本校からは、5・6年生が金管鼓隊カラーガーズ「マッピーズ」として、3・4年生が「まつば神輿」として参加します。先週からは、校庭でのおみこしの練習やマッピーズの行進練習も始まりました。熱中症のリスクが高い場合には、外に出る時間を短くしたり、こまめに水分補給の時間を設定したりするなどの対策をしています。当日のパレードも猛暑の中で行われることが多いため、PTA 本部と協力して熱中症対策を万全にして参加する準備をしています。一人一人の健康に十分配慮しながら、子供たちの心に残るパレードにしたいと思います。

私事で恐縮ですが、7月は21年前に他界した母の命日と自分の誕生日があります。病弱な身体ながら3人の息子を育ててくれた母に、改めて感謝の思いをめぐらせながら、よく思い出すのは母と二人だけで過ごした時間です。忙しい中でも、母は時々、私一人だけを連れて出掛けてくれました。買い物や図書館、親戚の家や母の病院など近場でしたが、幼かった私は母を独り占めできることが嬉しかったことを覚えています。他の兄弟にも同じようにしていたのですが、「自分だけが特別」という私たちの気持ちを大切にしてくれたのだと思います。あまり親孝行はできませんでしたが、自分が関わっている子供たち一人一人の思いを大切にしていけることが、母へのささやかな恩返しになっているのではないかと感じています。

あと3週間ほどで夏休みです。夏休み前半に行われる個人面談は、保護者の方と担任がお子様の健やかな成長のために、情報を共有し今後の目標などについて話し合う大切な時間となります。これからも子供たち一人一人の思いや願いを大切にしながら、学校と家庭が力を合わせてお子様を見守っていけるよう、ご協力をお願いいたします。また、夏休み期間中は子供たちにとって普段できない経験をする良い機会です。各ご家庭で様々な計画を立てているかと思いますが、ぜひ、お子様と二人だけで過ごす時間も作ってみてください。